

学内の施設について

大学事務局

■窓口取り扱い時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

大学事務局の窓口で学生生活のほとんどの手続きを行うことができます。また、修学に関する各種質問・相談も受け付けています。

やつかほりサーチキャンパスまでは、扇が丘キャンパスから無料シャトルバスが運行しています(所要時間約30分)。シャトルバスの発着場所は巻末にあるキャンパスマップを参照してください。

修学相談室 1号館2階(1・201室)

- 修学および学生生活全般に関すること
- 奨学金に関すること
- 各種証明書の発行に関すること
(在学証明書・成績証明書・電車通学証明書・学割証など)
- 休学・復学・退学に関すること
- 転学部・転学科・転研究科・転専攻に関すること
- 各種届出・願出に関すること
- 学生健康保険互助会制度に関すること
- ハラスメントに関すること
- 学内施設の利用に関すること
- 学友会行事に関すること
- 課外活動団体の各種届出・願出に関すること
(行事申請・施設使用願・公認欠席など)

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/syugaku/>

教務課 1号館2階(1・201室)

- 履修申請に関すること(指定放送大学を含む)
- 授業に関すること
- 成績に関すること
- 教職支援に関すること(教職支援室)
- 教育補助員(TA・SA)に関すること

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/kyoumu/>



教職支援室 1号館4階(1・413室)

教職課程登録者の支援を行う場として「教職支援室」を設置しています。

- 教職支援室でできること
- 免許状取得・教育実習・介護等体験および教職課程の履修相談
- 学校ボランティアの紹介
- 教職に関する資料や本の閲覧・グループでの勉強会・教員採用試験対策等



庶務課 1号館2階(1・205室)

- 授業アンケートに関すること
- プロジェクトデザインⅢにおける「池の平セミナーハウス研修」に関すること
- 日本技術者教育認定機構(JABEE)に関すること



八束穂事務室 65号館1階 (65・113室) (65号館の位置は最終ページのやつかほりサーチキャンパスマップを参照)

- 各種証明書の受付と発行
- 就職用申請書類の受付
- 学生の通学に関すること
- 学生の安全衛生管理に関すること



入試センター 1号館1階

本学の大学院および専攻科への進学を希望する学生のサポートを行っています。

- 本学大学院の入学願書受付
- 本学専攻科の入学願書受付



進路開発センター 10号館2階

就職とはどのような学生生活を送ったか、その結果として実現するものといえます。早い時期から職業観、人生観に基づいた目的意識を持ち、キャリアデザインを描くことが重要になっています。

戦線とも呼ばれる就職活動は、「自分を知ること」と「業界・企業・職種研究」が両輪となります。自信を持って自身を語れるように、充実した学生生活を送ることを心がけてください。

進路開発センターでは、進路に関するさまざまな情報を提供しています。

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/career/>



学生ステーション 23号館1階

■利用時間

平日：8:30～21:00 土曜日：8:30～17:00

学生が運営する学生のための交流の広場です。何でも相談できる窓口があり、先輩の学生スタッフから、学習や学生生活におけるさまざまな疑問に対してアドバイスしてもらえます。ほかにも課外活動（プロジェクト活動や学内外のアルバイト、ボランティアなど）の紹介や、学生同士あるいは学生と教職員との交流イベントや勉強会も運営しています。気軽にお越しください。

隣接のイノベーション&デザインスタジオは、ミーティングやディスカッションを行うチームラーニングや、発表ステージを利用したプレゼンテーションの場所として利用できます。電子黒板やプロジェクターも使用できますので、活用してください。

■主な機能

- 学生による学生相談窓口
- 学生同士の交流イベントや勉強会の企画運営サポート
- 学内インターンシップ制度（学生スタッフ）に関する総合窓口

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/gstation/>



留学支援課 23号館2階

■利用時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

本学は「教育付加価値日本一」の大学を目指しています。これまでの人生では経験したことのない、生活スタイル、習慣、考え方、コミュニケーションの取り方などに面と向き合う「留学」は、皆さんの学生生活に期待以上の付加価値をもたらし、実社会の要求に応えられる柔軟で思慮深い人財へと成長する貴重な手段です。プログラムには長期交換留学をはじめ短期英語研修の他、海外体験型学習や、異なる文化を持つ学生と問題発見から解決まで共に取り組むラーニングエクスプレスなどがあり、ニーズに合ったものが選択できます。留学支援課では「留学や国際交流」に関するさまざまな情報を取り揃え、いつでも皆さんの「？」に応えられるよう準備していますので気軽にお越しください。

詳しい情報：http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/ryugaku/study_abroad/



基礎英語教育センター (EEC) 23号館2・3階

■利用時間

平日：8:30～17:00

次世代エンジニア&ビジネスパーソンの必須アイテム『英語コミュニケーション能力』の向上をサポートします。授業に関する質問は先生の Office Hour、英会話をしたいなら English Lounge、セミナー形式の Mini-workshop の他、インターネットで配信中の KIT English Podcasts や 2泊3日の英語浸けキャンプ ELIC など多様なアクティビティを利用して、楽しみながら英語を学びましょう。

詳しい情報：

Global Gateway <http://kitnet.jp/eec/index.html>

EEC GUIDE http://edu1.kanazawa-it.ac.jp/eechow_to/EEC%20GUIDE%202018.pdf



■利用時間

平日 : 8:30 ~ 18:00

土曜日 : 8:30 ~ 13:00

数理工教育研究センター 23号館4・5階

「普段の授業でわかりにくい点がある」「数学、物理、化学や生物の理解を深めたい」など、数理分野の学習に関する質問や相談に本センターの“チューター（個別指導教員）”がいつでも・わかりやすく・丁寧に応えてくれます。

また、数理基礎教育課程の授業に直結した演習等の学習プログラムを各種開設し、皆さんの学習状況にあった学習サポートやアドバイスをしています。

さらには、基礎から専門分野へのステップアップに必要な「数理の基礎能力」を効率よく体系的に修得するための「数理リテラシーパスポートプログラム」も実施しています。

なお、数理に関連する問題集やポイント集、e-ラーニングを無償で提供し、これらの教材を活用した皆さんの自学自習もサポートしています。

このほか、学生を中心とした自主的な知的活動を展開する「数理考房」では、皆さんの数理に対する知的好奇心の向上につながる各種プロジェクト活動を行っています。

些細なことでも数理の学習についての質問、相談等があれば、数理工教育研究センターを訪ねてください。

数学・物理など検索が簡単にできる辞書はこちらから
「KIT 数学ナビゲーション」 <http://w3e.kanazawa-it.ac.jp/math/>



「KIT 物理ナビゲーション」 <http://w3e.kanazawa-it.ac.jp/math/physics/>
詳しい情報： <http://www.kanazawa-it.ac.jp/efc/>



おタスケケタイ！ 写メを使っていつでも、どこからでも質問！

efc-support@mlist.kanazawa-it.ac.jp

**Challenge Lab 26号館**

チャレンジラボは世代・分野・文化の枠を超え、学生と教員のみならず様々な分野で活躍する多様な世代の社会人らが集い、互いに刺激を与えながらイノベーションの起点となることを期待されています。

■主な機能

- Co-creation Studio (1階)
社会の多様な問題解決のために、分野横断的な視点を取り入れて解決に挑戦する場です。
- C∞ Lounge (1階)
世代・分野・文化を超えて、人と知識・知恵が集まる接続点と分岐点の役割を担っています。
- Creative Design Hub (2階)
学科（専門）を限定せず、次代の社会基盤を担う情報科学技術分野（IoT、AI等）を学ぶ場です。



自由に利用できる作業環境です。ものづくりの喜び、失敗の経験、試行錯誤の数々、仲間たちとの議論は工学の原点です。

手工具から各種工作機械までを取り揃え、多様なものづくりに対応する機能があり、技師や学生スタッフから適切なアドバイスを受けることもできます。また、ソーラーカーやロボットなど夢考房プロジェクトの活動の場ともなっています。

■夢考房の機能

- 「ものづくり」を行う場所として活用できます。
- 「ものづくり」に必要な道具が揃っています。
- 各種材料・部品を提供するパーツショップがあります。
- 安全な「ものづくり」を支援する技術職員と学生スタッフがいます。気軽に相談してください。
- 11種類の夢考房ライセンス講習会を開講しています。ぜひ、受講してください。
- 夢考房プロジェクトの活動を支援しています。
- あなたの夢をプロジェクトにしてみませんか？

その他、ものづくり、安全作業に関することは、何でも相談してください。

詳しい情報や開館日はホームページで確認できます。

<http://www.kanazawa-it.ac.jp/yumekobo/>

■主な機能

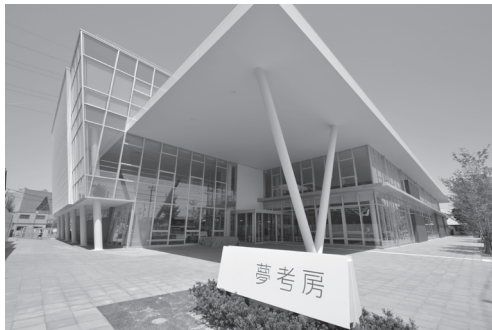
- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ●ものづくり相談 | ●溶接 |
| ●木材加工 | ●塗装 |
| ●金属加工 | ●テニスラケットのガット張り |
| ●樹脂加工 | ●スキー&スノーボードチューンナップ |
| ●プラスチック加工 | ●発表練習 |
| ●3Dプリンタによるプラスチック造形 | ●パーツショップ |
| ●金属3Dプリンタ（金属光造形複合加工機） | ●模型製作 |
| ●自転車修理 | ●実験装置の設計・組み立て |
| ●電子回路設計 / プリント基板製作 | ●プロジェクターの貸し出し |

■利用方法

学生証で入館手続きをすれば、全学生が自由に使用できます。安全に作業を行うために、使用する工具・機械によっては「夢考房ライセンス」を取得しなければならないものもあります。

■夢考房プロジェクト

夢考房プロジェクトとは、学年・学部・学科の垣根を越えたチーム編成で、ひとつのテーマを通してお互いの専門分野の知識を集結させ、創作活動に取り組んでいる学生のチームのことです。



アントレプレナーズラボ 12号館・15号館

学生が地域社会の課題解決に取り組む「産学・地域連携教育プロジェクト」の推進拠点となっています。学生、地域住民、社会人が組織や所属、立場の枠組みを超えて交流し、地域発のイノベーション創出に向けた活動を繰り広げています。

■主な機能

●ラウンジ（12号館1階）

地域社会の課題解決に取り組む勉強会や地域住民や連携企業とのミーティング、各プロジェクトが主催するフォーラム等を開催するための空間です。

●プロジェクトブース（12号館2・3階）

学生プロジェクト専用のワークスペースです。学部学科の枠を超えた地域志向教育研究プロジェクトや、専門性を活かして地域社会の課題解決に取り組む学生プロジェクトの活動拠点となっています。

また、教育研究プロジェクトから発展し、企業に向けて支援します。

●デザインスタジオ（15号館1階）

イノベーションに向けたアイデアを形にする拠点です。レーザーカッター2台と3Dプリンター1台を備えており、デザインされたデータをもとにさまざまな素材を加工することができます。

●社会イノベーターブース（12号館3階）

教育研究プロジェクトから発展し創業したベンチャー企業や、連携企業が集う社会イノベーターの活動拠点となっています、ゲーム開発企業、デザイナー、経営を支援する企業等が参画し、学生と交流を図っています。

●イノベーションホール（12号館4階）

活動成果を広く社会に発信する場として設置しました。ステージにある巨大なディスプレイはアメリカのプリズム社製で、国内で導入されたのは本学が初めてです。

座席数

固定席：162 可動席：30

■利用時間

平日：9:00～20:00（学生休業期間中：9:00～18:00）

土曜日：9:00～16:00（学生休業期間中：9:00～13:00）

※授業等で使用している場合は、利用できません。

トレーニングルーム 第2体育館2階

気軽にトレーニング・ルームへ。多種多様なエクササイズ・マシンを揃え、毎日楽しく元気に過ごせる健康づくり、競技に勝つための身体づくりができます。また、腰痛、肩こり、ダイエットなど個々に合わせたアドバイスも行っているのでスタッフに相談してください。まずは、利用者講習会に参加しましょう。

■利用者講習会

毎週木曜日 17:00～17:45（受付時間 16:40～） 4月・5月は火曜日も開催

●利用者講習受講者には「トレーニングカード」を発行しており、利用時には「トレーニングカード」の提示が必要です。

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/sports-k/index.html>

■設備

●ストレングスマシン（筋力系） 18種類

●カーディオマシン（有酸素系） 16台

●ランニングコース（1週155m）

※入学式・卒業式等の行事日は休館します。

●バランスボール、ストレッチボール

ストレッチマット、ダンベル、縄跳びなど

●身長体重計、体脂肪計、血圧計



ライブラリーセンター 6号館

大学では、自学自習が基本です。予習や復習、レポート課題などの課外学習を充実させるため、約56万冊の図書や、電子書籍、電子ジャーナル、学術情報データベースなどのデジタル情報を準備しています。求める情報がうまく見つからないときは、学習支援デスクを訪ねてください。各学科の教員が、サブジェクトライブラリアン（SL）となって、相談を受け付けています。その他、専門基礎科目における学生同士による教え合いの場の提供や、情報検索の講習会、専門を学ぶ上で重要となる専門科目の支援講座、文章作成講座などの開催をしています。

■開館時間

平日 8:30～22:00（学生休業中 8:30～17:00）

土曜日 8:30～17:00

日曜・祝日 10:00～17:00

※開館予定は、LC ホームページで確認してください。

7号館1階に365日、24時間利用できる自習室があります。

■入館

利用者カード（学生証）を使用して入館します。飲食物は原則として持ち込めませんが、ペットボトルなど蓋の閉まる容器で、糖分を含まない飲料のみ持ち込めます。

学外の友人や家族がLCを見学したい場合は、1階インフォメーションカウンターへ申し出てください。

■資料利用方法

貴重資料・特別資料以外の資料は自由に閲覧できます。電子書籍や電子ジャーナル、学術情報データベースは、LC ホームページからご利用ください。利用にあたっては、各社（サイト）が定める注意事項（利用規約・条件等）を厳守してください。

■情報検索

2階検索コーナーや分野別フロアに設置されている検索端末を使用し、図書・雑誌の所蔵情報を検索できます。なお、所蔵情報を検索できるシステム「LINKIT-Ⅱ」は、LC ホームページからアクセスでき、学外からでも利用できます。

また、LC ホームページから、学内で利用可能なデータベース、電子ジャーナル、電子書籍等の膨大な文献情報を一括検索し、必要な文献にたどり着ける「KIT Search」が利用できます。

■貸出・返却

2階レファレンスカウンター前にある自動貸出返却装置を使用して、学生自身で手続きを行います。貸出には利用者カードが必要です。不具合が生じた場合は、2階レファレンスカウンターに申し出てください。

なお、参考図書や雑誌、新聞など館外貸出しができない資料（禁帯出資料）もあります。詳細はレファレンスカウンターにお尋ねください。

●学生の図書貸出冊数に制限はありません。

●貸出期間 1,2,3年次生……1週間 4年次生……2週間
大学院生 ……1か月

●延滞図書（返却日を過ぎた図書）がある場所は、新たな貸し出しはできません。

また、督促に要した費用を実費徴収する場合があります。

LC ホームページ：

<http://www.kanazawa-it.ac.jp/kitlc/>

LC ポータル（学内専用）：

<http://lc-portal.mars.kanazawa-it.ac.jp/>

インフォメーションカウンター 1F

総合案内及び各種受付窓口です。展示室や AV 室、グループ学習室などの館内施設を利用する際にはこちらに申し込んでください。



レファレンスカウンター 2F

図書の貸出、返却、予約をはじめ、資料や文献の探し方、資料が見つからないなどの相談や問い合わせに応じています。



学習支援デスク 2F

専門基礎学力向上のための相談窓口です。SL が決められた時間帯にデスクに待機し、学習相談や個別指導などを実施しています。SL の担当スケジュールは、LC ホームページで確認してください。



ライティングセンター 2F

文章作成についての相談窓口です。小論文や就職活動での自己 PR 文、手紙など、さまざまな文章の添削やアドバイスをしています。受付時間はライティングセンター前の掲示を確認してください。

学術雑誌コーナー 2F

専門分野に関する国内外の学術雑誌があります。興味のある分野の研究動向の調査や、論文作成の際に役立ててください。なお、Web で利用できる電子ジャーナルや学術情報データベースも提供しています。LC ホームページからアクセスしてください。

STEM・ビブリオ・プラザ 2F

科学、技術、工学そして数学の融合とその本質を洞察する「広場」です。科学技術の発展を所蔵する貴重書（「工学の曙文庫」）でたどる企画展示、科学の定理などを体験・体感できるコーナー、科学に関する書籍コーナーがあります。

Digital Contents Factory

3F

CG、映像、音楽などを制作・編集できる高性能パソコンを設置し、学生のデジタルコンテンツ制作活動を支援しています。また、授業で利用する新聞（全国紙 3 紙）や、AV 資料を利用することもできます。

グループ学習室（Knowledge Square）

3F

グループで勉強会などが行える部屋があります。利用する場合は、インフォメーションカウンターに申し込んでください。



PMC（ポピュラー・ミュージック・コレクション） 3F

全国の音楽愛好家から寄贈された 23 万枚を超えるアナログレコードを中心としたコレクションです。常時、約 1 万 5 千枚のレコードや CD が排架され、書誌検索システム「LINKIT-II」で希望のタイトルを検索し、ボディソニック（体感音響装置）を利用して聴くことができます。また、各自の携帯音楽プレーヤーや CD を持ち込んで聴くこともできます。

分野別フロア

5F ~ 10F

専門分野の図書が分野別に置かれています。各フロアには、グループ学習室や個別学習室もあります。グループ学習室の利用を希望する場合は、インフォメーションカウンターに申し込んでください。使用後は、整理整頓を心掛けてください。

5 階	情報工学系、経営管理工学系	8 階	力学応用系、建設工学系 材料工学・加工工学系
6 階	電気工学系、電子・通信工学系	9 階	環境・都市工学系 建築計画・デザイン系
7 階	機械工学系、資源・エネルギー工学系	10 階	化学・バイオ系、生命・心理系